



早稻田イーライフ札幌

札幌市東区で介護予防特化型デイサービスを展開している「介護予防スタジオ

早稻田イー

ライフ札幌

(運営主体・
ジュネリカ)

東区内3事業所体制に

歩行状態分析システムも導入

「早稻田イーライフ札幌」は早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所開発の介護予防プログラムを活用。レッドコードを導入。ファットネスの雰囲気も演出する(参看館)

援、作業療法士を配置した訪問看護も実施している。

要介護者対象の「参考館」は定員10人、北12条東16丁目で運営。機能訓練を中心とした午前・午後の3時間コースに加え、食事・入浴を提供する利用時間5時から9時までである。

は、新たに要介護者を対象とした事業所を開設。要支援者対象の既存事業所を含め、区内3事業所体制に充実、年間に「同・式番館」、16年5月には「同・参番館」を立ち上げた。デイ以外にも居宅介護支援事業所では要支援認定継続率が9割を

達成。要支援者対象の既存事業所を含め、区内3事業所の機能を生かして要支援者・要介護者双方のニーズに応えている。

に高めようと、

超え、機能訓練

に取り組む利用

者の意欲をさら

歩行状態を見える化する「AYUMI-EYE」

(GE社製)を導入。3カ月に1回、歩行速度やバランス、リズムなどを評価し、利用者自

能訓練を中心とした午前・午後の3時間コースに加え、食事・入浴を提供する利用時間5時から9時までである。